



玉名高校・玉名高校附属中学校では、著名な講師によるキャリア教育講演会を例年行っています。

今年度は、6月14日(木)に、講師としてO2Farm営業部長の 大津愛梨(おおつえり)氏(写真)をお招きし「都会っ子から農家の嫁に～私が阿蘇で身につけた「生きる力」～」という演題でご講演にいただきました。大津さんご自身の生き方を色々なエピソードを盛り込みながらお話しいただきました。玉名高校附属中の生徒の皆さんの感想をご紹介します。

著名な講師による キャリア教育講演会



大津さんが、農業だけでなく色々なことに挑戦していることを聞いて、一つだけでなくよいという気持ちになりました。食べ物、住む場所、カフェなどをつくってきていて、農業を好きになってもらうためのものをつくったことが、すごい努力を重ねたんだろうなと思いました。私も、これから1つの仕事につくと思います。でも、その仕事を情報発信し、自分の仕事をアピールするために、いろいろなことを創っていくことが、私にも求められている力だと思います。今回の話を聞いて、少し農業に興味が出てきたし、ストレスがあまりなく、楽しいんだなという新しい心を持つことができました。(鹿井さん)

僕は、自然とふれあうような活動は好きだけど、農業という職業はあまり興味がありませんでした。しかし、大津えり先生の話聞いて、農業の楽しさというのが感じられました。大津えり先生はずっと笑顔でいらっしゃいました。やはり、農業や自然にふれあうことは大事だし、何よりも自分の好きな職業を見つけ、行うのは楽しいんだなと思いました。農業という1つの職業の選択肢もいいんじゃないかなあと思いました。そして、やるからには、大津先生のようにずっと続けるようにしたいです。

将来何になるか今ごろからしっかり考え、昔の人たちが築き上げてきた今の世界を、今度は僕たちが築き上げる番だと思い、しっかり何事にも全力で取り組んでいきたいです。今回は、将来のことを考える良い機会になりました。(和田くん)

私は、将来、安定した仕事(パソコン カチカチやってる感じ)につくのかなー?とっていて、正直、農業なんて頭の中にもありませんでした。しかし、今日、農家の方々のありがたさを知り、今でもなくてはならないものだ実感しました。何よりも、人生で初めて「農業の楽しさ」を知りました。私の将来の夢は決定ではなく、ぼんやりしているので、頭の中に新たに「農家」という選択肢が広がった気がします。過労死などの悲しいニュースがあるなかで、自分の仕事に楽しさを感じられるって、良いことだと思いました。(坂本さん)



農業について、私たちはほんの一部しか分かっていないということに気づかされました。農業の持つ役割、今まで担ってきたものや今後の可能性など、まだまだ新しい分野・領域が広がっているということを、中学生・高校生の目の前に紹介していただきました。それに応えるように、中学生・高校生ともに、フロアからしっかりと素直な質問をしていました。 2018.7.5 副校長 山部